

体育

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
体育	スポーツ社会学	2	3年次・H1群	選択

目 標	履修の条件・連絡
1 スポーツの取り組み方によって、達成できる成果が違ってくことを理解し、よりよいスポーツライフが送れるような資質を育む。 2 スポーツが社会に与える影響について理解を深める。	・履修の条件は特にない。

使用教科書 (出版社)	スラムダンク勝利学 (集英社インターナショナル)	副教材 (準備物)
----------------	-----------------------------	--------------

学年	学期	学習内容 (単元・項目)		学習のねらい	
		期	月		
学 習 の 年 間 計 画	1 学 期	4月	第1章 根性は正しく使う	・勝利するための正しい考え方を理解し、自らが行って実践できるようにする。 ・目標を設定し、達成させるためにできることを考えさせる。 ・自分たちの長所を見付け、それを伸ばせるようにする。	
		5月	第2章 自主的な目標設定をしよう！		
		6月	第3章 目標達成への鍵は、理解と覚悟だ		
	2 学 期	7月	第4章 心技体を変化させる		
		8月	第5章 “すべき事” をする		
		9月	第6章 “今” に生きる！		
		10月	第7章 必ず自分に返ってくる！		
		11月	第8章 良いところを見る		
		12月	第9章 “反省” と “確認” は違う！		
3 学 期	1月	第10章 目標に向かって “石” を置いていく	・チームワークについて考え、スポーツ系列の授業に生かせるようにする。 ・全力を尽くすことの重要性を理解し、実践する。 ・健康な体を保つために必要な知識を理解する。 ・正しいライフスタイルの設定を行い、生活習慣をはじめ健康の重要性について考えさせる。		
	2月	第11章 目標に “情熱” を注ぐ			
	3月	第12章 チームワークの条件とは？			
学 習 評 価	規 準	9月	第13章 本物のチームワークとは？	・試合の勝敗について考え、それぞれの意味を理解する。 ・部活動やスポーツ系列の授業を通して学んだことを考え、社会に出てから生かせるようにする。	
		10月	第14章 “怒り” の感情をコントロールせよ！		
		11月	第15章 あきらめは最大の敵である！		
	手 段	12月	第16章 不安はどこからくるのか？		・定期考査 ・レポート
		1月	第17章 “大丈夫” と言えること		
		2月	第18章 感動を与えることの意味		
	各 学 期 や 年 間 の 学 習 状 況 の 評 価 方 法	3月	第19章 休養がプラス思考を生む！		・学期末に定期考査を行う。 ・出席、ノート、態度点：考査点＝3：7
		4月	第20章 健康の意味を知る!!		
		5月	第21章 “3つのCと4つめのC”		
学 習 上 の 留 意 点	6月	第22章 “波を感じる”	・出席や提出物、準備物が整っているかを重視する。 ・自分の考えを发表或し、仲間の意見を素直に取り入れたりするなど、言語活動にも前向きに取り組むこと。		
	7月	第23章 コーチ (COACH) の資質			
	8月	第24章 結果の捉え方こそ勝負の分かれ目なのだ!!			

観点	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
規 準	スポーツと社会の関わりについて理解し、自らの競技生活に役立てるようにしているか。	学習したことについて考察し、自分の考えを発表することができているか。		スポーツの取り組み方について正しく理解をしているか。
手 段	・授業中の態度の観察 ・出席状況	・授業中の発表観察 ・定期考査		・定期考査 ・レポート
各 学 期 や 年 間 の 学 習 状 況 の 評 価 方 法		・学期末に定期考査を行う。 ・出席、ノート、態度点：考査点＝3：7		
学 習 上 の 留 意 点	・出席や提出物、準備物が整っているかを重視する。 ・自分の考えを发表或し、仲間の意見を素直に取り入れたりするなど、言語活動にも前向きに取り組むこと。			